

# 体験しました！「ZEH+とLCCM住宅視察研修」

初めまして消費者代表 ZEH の家に住むミホです。7月25日、ZEH 推進協議会の「ZEH+ と LCCM 住宅視察研修会」に参加しました。

ZEH の家建てた身として、未来の住宅にとっても興味があり、LCCM 住宅見学に参加させていただきました。専門的なことは分かりませんが、私なりに感じたことを紹介したいと思います。

## 実践的で明日すぐ役立つそう・・・



福岡のエコワークスさんのモデル2棟見学し、パナソニックリビングショールームで座学を行うもの。

初の研修会は日本全国から来ていて、キャンセル待ちも沢山いらしたそう。

気になる内容は、LCCM 住宅のトップランナーさんが行う見学会と、座学。座学は LCCM 住宅の設計のコツ、5つ星認定の取得方法、補助金 125 万円の活用法などとても実践的なものでした。

LCCM 住宅が注目されているのを感じました。ZEH 住宅をかなり施工しているハウスメーカーから大工さんの5代目の方までいました。

## ZEH+のショールームへ



スタートは、福岡市のパナソニックのショールームから「エコワークスのモデルハウス棲香」に移動。ここでは、実際のZEH+(IoT&AI住宅)を見学しながら、ZEH+ (IoT&AI住宅)とはどんなものか？どのように作ったら良いのかレクチャーしてくれる実践的な研修でした。

まずZEH+がどういうものなのか、社会的背景、支援策などの話がありました。

またZEH+の選択要件である ①外皮性能の更なる強化、②高度エネルギーマネージメント、③電気自動車の充電設備のうち、住宅メーカーが苦手の電気関連の ②③ について解説と解決策を交えてパナソニックの担当者がお話してくれました。

## 気になっていた IoT&AI 住宅へ

とくに「来年度はこうするべきですよ！」とか、「こういう書類が必要ですよ」など、かなり突っ込んでお話をしてくれていたのが、そういう意味でも価値ある研修でした。研修代金は申込時は高いと思うけど、実際に体験してみると、メチャクチャ破格だと思います。

すでにノウハウを持っている方が教えてくれるのが魅力ですね。

また IoT&AI 住宅に関しては、HEMS でこういうことが出来ますよ！という紹介に「おー！」という歓声も聞こえていました。私たちが漠然と頭で考えている IoT&AI 住宅がココにはありました。



今回、皆さんと一緒に見学させてもらいとても刺激を受けました。私の家は ZEH の家ですが、3年ほど前の家なので、IoT とは無縁の家。本当に羨ましく思いました。LCCM 住宅は ZEH 以上に世の中みんなが HAPPY になる家。この LCCM 住宅がもっと普及したら素敵ですね。

日頃は、ゼロエネルギー住宅.jp というサイトを個人で書いている主婦 ミホです。Facebook や Twitter では環境のこと、補助金のことつぶやいています。良かったら見てみてください。コメント、メッセージも大歓迎！ URL: <https://ゼロエネルギー住宅.jp>



スマートホーム化した家

ルンバが勝手に掃除

実際に Google home を使った、電動シャッターの開閉め、電気の点灯や調光などの紹介も良かったし、この先はこんなこともできるよ！と説明してくれたり、該当するパナソニック製品はこれです・・・とピンポイントの紹介もありイメージし易かったですね。

私も子育て中の身として、この分野は ZEH より心に響きやすく、想像しやすい家の形。共稼ぎの増えた現代社会において、IoT & AI 住宅は、この先もの凄いいスピードで普及すると思います。



また隣の敷地には、築47年の平屋の家を ZEH にリノベーションしたモデルハウスもあります。

このモデルハウスの社長さんである小山代表は、ZEH 住宅普及の手助けができるならと、企業秘密に近い資料も参加者に提供してくれました。太っ腹です。

## LCCM 住宅の設計のコツも！

この後は、パナソニックのショールームに戻り、LCCM 住宅で 5 つ星認定を取るための設計のコツ、申請時に必要な事を、株式会社エーディーエルの三ノ宮さんが講義してくれました。

実際に申請ってこういう風に行うとか、評価方法はこうですよ！など、丁寧に紹介してくれました。



とくに LCCM 住宅の認定を受ける際、CASBEE 戸建評価認定が必要なのだそうです。その中でも設計→外皮計算→PV 容量など順番を追う必要があるよ！と申請を日頃から処理している方の生の声が聴けました。資料と同じ家にはできなくとも、イメージし易いと思います。

## さいごに

ZEH の補助金は、年々厳しくなっています。そんな中、この LCCM 住宅には ZEH+ から少し頑張るだけで補助金が出ます。

私自身、本研修の IoT という切り口が魅力的に感じました。それは、共働きで保育園に 2 人入っていた頃、本当に家事が大変だったからで、IoT で家事が楽になることを世界中のママは望んでいると思うからです。

是非、住宅関連の会社の方は、ZEH 推進協議会に加入して、日本中にこの LCCM 住宅を普及させてほしいと思いました。